オフライン展

出展の手引き

DX総合EXPO（デジタルトランスフォーメーション）　BIJ（ビジネスイノベーションジャパン）

AI World

会期　2026年3月24日（火）～26日（木）

会場　マリンメッセ福岡　B館

Bizcrew EXPO 実行委員会（エバーリッジ（株）内）

DX総合EXPO（デジタルトランスフォーメーション） BIJ（ビジネスイノベーションジャパン） AI World

出展の手引き

目　次

1. 開催概要 …… P. 2

2. 会場のご案内 …… P. 3
- 1　展示会場全体図
- 2　展示会場の規格・基本設備
- 3　会場周辺図
- 4　公共交通機関案内図

3. 搬入搬出スケジュール …… P. 6
- 1　搬入・会期中搬入・最終日搬出スケジュール
- 2　搬入出規定
- 3　出展者バッジ

4. 装飾に関する手続きと規定・注意事項 …… P. 9
- 1　装飾施工届出の手続き
- 2　装飾規定
- 3　展示装飾資材の防炎規定
- 4　装飾施工上の注意点
- 5　床面について
- 6　禁止事項
- 7　ピット図について

5. 小間設備オプション …… P.14
- 1　電気工事
- 2　パッケージ装飾
- 3　各種レンタル
- 4　システムパネルの注意事項
- 5　インターネット回線
- 6　レンタルPC機器

6. 開催中の注意事項 …… P.23
- 1　運営に関する規定
- 2　その他の注意事項

7. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み …… P.25
- 1　裸火（火気）・危険物品について
- 2　裸火（火気）および危険物品の使用手続き
- 3　手指消毒用アルコールの持ち込みについて

8. 受付スタッフ派遣 …… P.28

9. 告知・PR …… P.29
- 1　展示会招待券について
- 2　来場登録について
- 3　QRコード読取用端末（スマートフォン）レンタル
- 4　招待券 発送サービス
- 5　ブース訪問予約キャンペーン

10. レンタルカタログ …… P.30
- システム
- 備品
- 映像機材

11. 宅配便・運輸 …… P.34

関係連絡先一覧 …… P.37

1 開催概要

DX総合EXPO（デジタルトランスフォーメーション） BIJ（ビジネスイノベーションジャパン） AI World

● 会　　期 ： 2026年3月24日（火） 開催時間／ 10：00から17：00（予定）
2026年3月25日（水） 開催時間／ 10：00から17：00（予定）
2026年3月26日（木） 開催時間／ 10：00から17：00（予定）

● 会　　場 ： マリンメッセ福岡　B館

● 主　　催 ： Bizcrew EXPO 実行委員会（エバーリッジ（株）内）

● 後　　援 ： 一般社団法人日本テレワーク協会
一般社団法人AI・IoT普及推進協会
一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会

● 入　場　料 ： 無料

● 来　場　予　定 ： 4,500名（リアル展のみ）

● 公式ウェブサイト ： https://www.bizcrew.jp/expo/dx-fukuoka
https://www.bizcrew.jp/expo/bij-fukuoka
https://www.bizcrew.jp/expo/ai-fukuoka

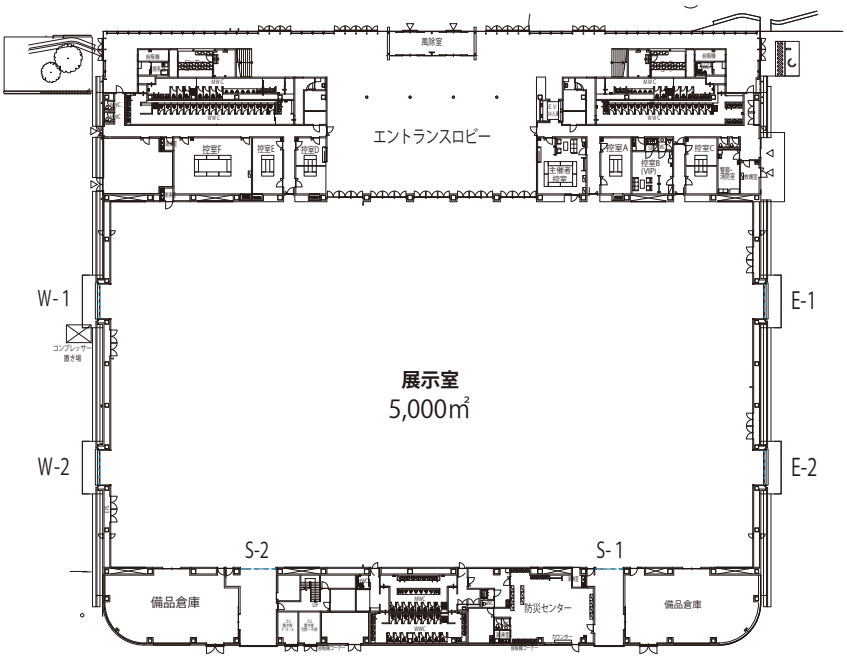
● 運　営　事　務　局 ： Bizcrew EXPO 実行委員会（エバーリッジ（株）内）

2 会場のご案内

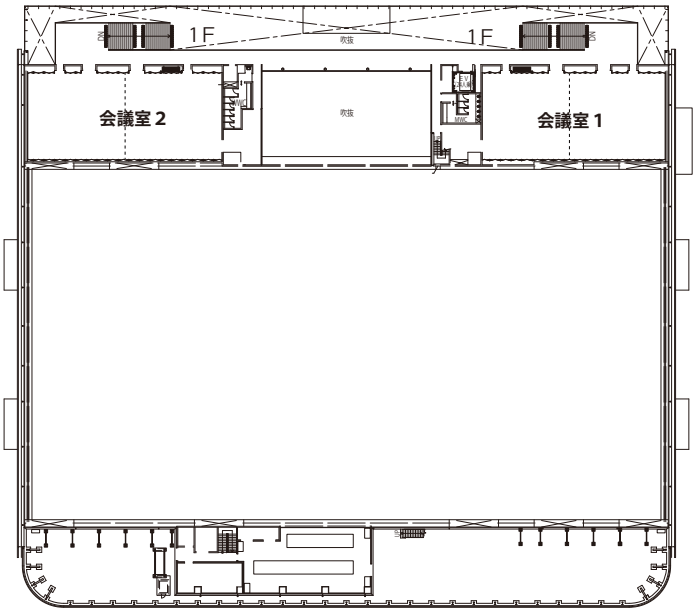
① 展示会場全体図

マリンメッセ福岡　B館
〒812-0031 福岡県福岡市博多区沖浜町2-1

1F



2F



② 展示会場の規格・基本設備

展示面積	5,000m2
天井高	15m
床仕上げ	モルタル防塵塗装
床耐荷重	5t/m2

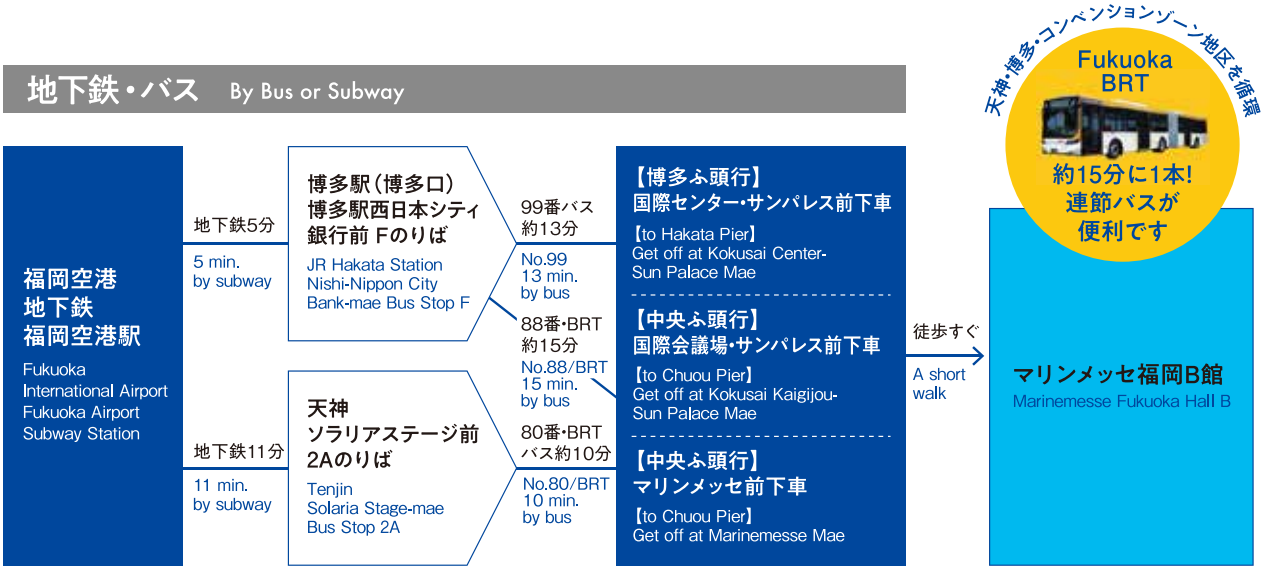
アンカーボルト打設	不可
搬出入口	6ヶ所
天井照明	LED灯

❸ 会場周辺図

博多湾
ベイサイドパーキング
博多ポートタワー
イベントバース
エキシビションパーク
マリンメッセ福岡 A館
Marinemesse Fukuoka Hall A
マリンメッセ福岡 B館
Marinemesse Fukuoka Hall B
マリンメッセテラス
至 百道
福岡国際会議場
Fukuoka International Congress Center
第4駐車場
330台
第2駐車場
328台
第3駐車場
171台
築港ランプ
ぴあトピアトンネル
至 香椎
福岡サンパレス
福岡都市高速道路
Urban Expressway
第1駐車場
(立体駐車場)
790台
福岡国際センター
Fukuoka Kokusai Center
1km
博多港
至 福岡インター
東浜
Higashi-hama Ramp
箱崎宮前
鹿児島本線
篠栗線
九州大学医学部
馬出九大病院前
福岡南バイパス
マリンメッセ福岡A館
Marinemesse Fukuoka Hall A
マリンメッセ福岡B館
Marinemesse Fukuoka Hall B
福岡国際会議場
Fukuoka International Congress Center
福岡国際センター
Fukuoka Kokusai Center
千鳥橋JCT
吉塚
東公園
吉塚通り
築港
Chikko Ramp
那の津通り
地下鉄箱崎線
千代県庁口
← 至 唐津
呉服町
千代
空港通
天神北
Tenjin-kita Ramp
呉服町
豊JCT
ホテルオークラ
福岡空港
Fukuoka Airport Subway Station
地下鉄天神
Tenjin Station
中洲川端
祇園
榎田
西鉄グランドホテル
国体道路
櫛田神社前
博多駅
JR Hakata Station
博多駅東
地下鉄空港線
天神
キャナルシティ博多
ホテル日航福岡
東比恵
赤坂
グランドハイアット
福岡空港国際線
Fukuoka International Airport
西鉄福岡(天神)駅
Fukuoka (Tenjin) Station
天神南
ANAクラウンプラザホテル
ハイアットリージェンシー
渡辺通り
ホテルニューオータニ
鹿児島本線
半道橋
薬院
渡辺通
薬院大通
地下鉄七隈線
西鉄天神大牟田線
日赤通り
九州新幹線
至 太宰府インター
福岡市動植物園
平尾
福岡赤十字病院

④ 公共交通機関案内図

地下鉄・バス　By Bus or Subway



天神・博多駅のバス停からコンベンションゾーンを循環する連節バス（BRT）が運行しております。 Articulated bus loop route（BRT）runs between Tenjin, Hakata and the Convention Zone

車・タクシー　By car or taxi

3 搬入搬出スケジュール

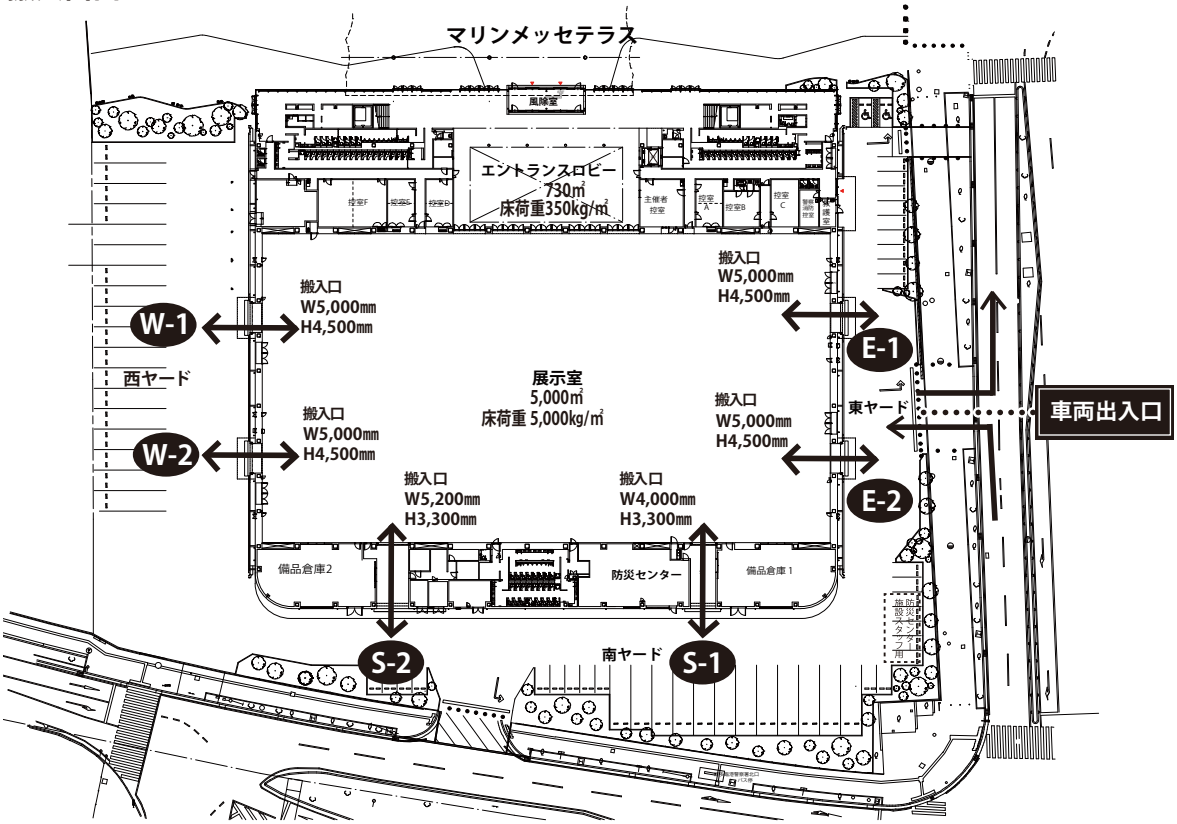
① 搬入・会期中搬入・最終日搬出スケジュール

	3/23(月)	3/24(火)	3/25(水)	3/26(木)
		会　期	会　期	会　期
8:00	基礎工事	8:00 事務局オープン 8:00～10:00 開催準備時間 （車両進入不可）	8:30 事務局オープン 8:30～10:00 開催準備時間 （車両進入不可）	8:30 事務局オープン 8:30～10:00 開催準備時間 （車両進入不可）
8:30				
9:00				
10:00	10:00～20:00 出展者 設営時間 ※ 13時以降 車両進入不可	10:00～17:00 開催時間	10:00～17:00 開催時間	10:00～17:00 開催時間
11:00				
12:00				
13:00				
14:00				
15:00				
16:00				
17:00		17:00～18:00 退館作業時間	17:00～18:00 退館作業時間	17:00～18:00 手運び搬出時間 （車両進入不可）
18:00				
19:00				搬出時間 ※ 最大作業時間 20:00まで
20:00				

・搬入、小間装飾及び小間内での作業などは上記の規定作業時間内に行って下さい。規定作業時間外の会場への入退館は出来ません。
・搬出作業は展示会終了時間の17:00以降開始して下さい。17:00前に搬出準備を開始することは他の出展者の迷惑になりますのでおやめ下さい。
・搬出時、18:00まではホール内への車両進入は出来ません。警備員の誘導に従い、手運びでの搬出となります。

② 搬入出規定

搬入出口



※本展での利用可能な搬入出口については、会場図面をご確認ください。

1 搬入出に関して

・搬入出車両1台につき1枚「搬入出車両証」が必要です。
　事前に出展者Webサイトにて車両証をダウンロード・印刷の上ご使用ください。
・搬入出時の事故に関して事務局では一切の責任を負いませんのでご了承ください。
・車両にてブースまで搬入出される場合は事前に通路幅を確認してください。
・すべての搬出入車両は東ゲート車両出入口から入退場してください。館周り駐車場が満車の場合は、第４駐車場に誘導します。
・会場周辺路上の駐停車・荷下ろし荷積み等は固く禁止いたします。
・使用ホール割り当て以外の敷地は他催事のエリアになります。絶対に駐車しないでください。

2 搬入出に関する留意事項

•運営事務局では、台車・脚立等の貸出は行っておりません。自社にてご用意ください。
•作業員の通勤などの搬入出をともなわない車輌は、有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関を利用しご来場ください。
•自社の小間以外の通路等に搬入した資材を置くと、他の出展者の作業を妨げることになります。荷物は必ず自社小間内に降ろしてください。
•出展者は搬入搬出で出た装飾資材・梱包材・空容器・展示製品など全ての残材を自社で必ず持ち帰って下さい。装飾会社等の手配先へも、出展者からの厳重な指導をお願いします。
•万が一、ブース内に上記が残存した場合は事務局にて強制移動または破棄します。その場合発生した移動・破棄費用は出展者へ請求致します。
•上記の移動・強制移動した際の破損等による損害賠償責任について、事務局は一切責任を負いません。

3 ストックスペースについて

会場内にストックスペースは一切ございません。搬入時に出た梱包資材・空箱等は各出展者ブース内に保管するかお持ち帰りをお願いします。

空箱保管サービスをご希望の出展者は p.34 に記載の事務局指定運送業者：(株)近鉄コスモスまでお問い合わせください。

4 宅配便の発送について

・宅配便等で荷物を送る場合は、必ず自社小間にお送りください。事務局では一切お預かりしません。

伝票記入事項	展示会場住所／展示会場名 展示会名／小間番号／出展社名／受取者名／受取者の携帯電話番号

・確実に荷物が受けられるよう、搬入期間中に担当者が小間内にいる時間を指定の上ご手配ください。特に設営開始時間以前に到着しないようにご注意ください。
・搬入期間中は非常に多くの荷物が到着するため、宅配便業者の仕分けに時間がかかります。混雑緩和のため引き渡し予定日の4日前までに荷物を発送するようにご協力ください。
・事務局での荷物のお預かり、お受け取りは一切できません。

6 駐車場について

下記、マリンメッセ福岡HPの駐車場案内をご確認下さい。
https://www.marinemesse.or.jp/messe/access/#kuruma

7 会期中の搬入について

会期中は、出展者および装飾会社等の車両は館周り駐車場には一切留置きできませんので会期中にカタログ等を搬入する場合は来場者同様に展示会場正面入口からの手運び搬入となります。(会期中搬入の際、出展者バッジが必要となります。)

③ 出展者バッジ

会期中の入館には、全ての方に出展者バッジが必要となります。
個人ごとの出展者バッジをご準備いただく必要がございますので Bizcrew にてご登録の上、事前に印刷くださいますようよろしくお願いいたします。
(当日出展者登録カウンターでも印刷いただけますが、混雑が予想されるため事前に印刷いただくことを強く推奨いたします。)

※搬入期間は出展者バッジは不要です。
※バッジをお持ちでない場合は会場に一切入れませんのでご注意ください。
※18 歳未満の方には出展者バッジを発行できません(入場不可です)のでご了承ください。

4 装飾に関する手続きと規定・注意事項

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

① 装飾施工届出の手続き

全出展者、装飾施工届出書を提出書類に記載の期日までに（株）フジヤへ提出して下さい。

② 装飾規定

1 施工必須の造作

●カーペット（敷き詰め）　●背面壁及び他社との隣接壁（2.7m以上、3.6m以下で全面施工）

※基礎装飾は一切ありません。主催者が販売するパッケージ装飾をお申込みされていない方は、最低限上記のものをご用意ください。

※ブースの4辺が全て通路に面している場合、間仕切り壁、バックパネルは不要です。ただし、通路に面していない辺（会場躯体に面している辺）は、バックパネル（壁立て）の施工が必要となります。

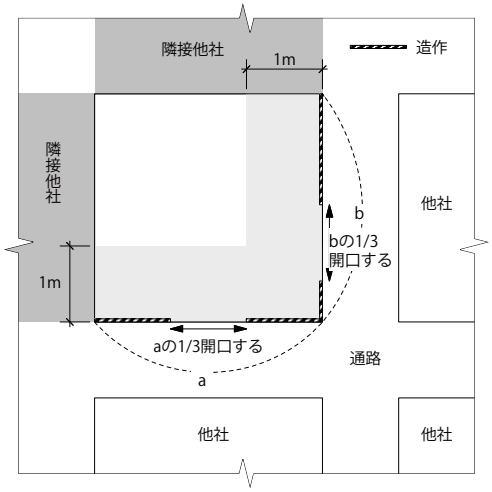
2 高さ制限

出展物、装飾物、旗・のぼり等の高さは床面から3.6m以下に制限します。高さ制限をお守りいただけない場合は、会場において修正または撤去をお願いします。

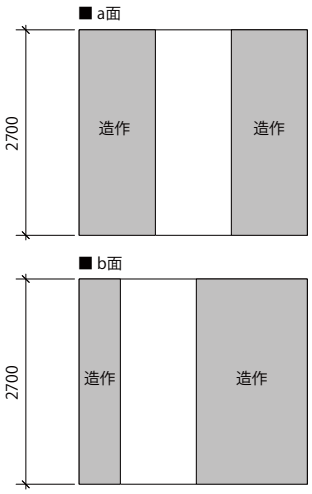
3 開放規定

通路から1mの範囲内に高さ1m以上の造作を施工する場合、間口の1/3以上を開けてください。
（自社小間と会場壁面の間に他の出展者がいない場合、および外周小間の側面はこの限りではありません）

〈平面図例〉

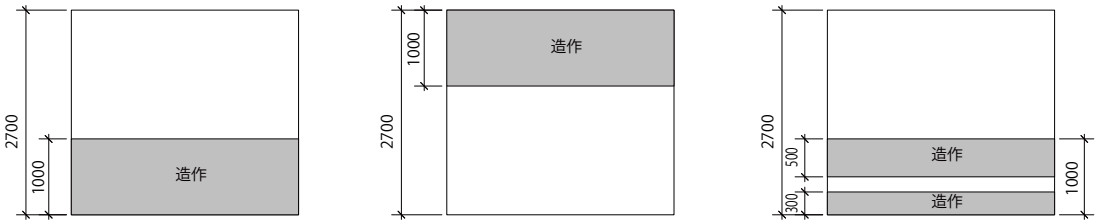


〈立面図例〉

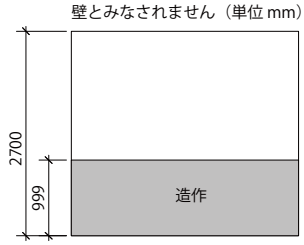


床から2.7mの範囲に下記図のように合計1m以上の造作を施工した場合は1/3開口ではなく壁とみなされます。
ただし、2.7m以上の範囲はこの限りではありません。

壁とみなされます（単位 mm）



壁とみなされません（単位 mm）



4 セットバック

・隣接小間からのセットバック規定はありませんが、2.7m以上3.6m以下の範囲に壁や看板を立ち上げる場合は裏面を無地の白に仕上げてください。隣接面から1mの範囲で、隣接する他社側に向けて社名ロゴや商品名等のサインを掲示することは禁止します。
・ブース外の通路にのぼり等の装飾物をはみ出すことは一切禁止します。
本規定に抵触する場合は、開催前に撤去頂きます。

5 ブース外へのはみ出し禁止

・装飾物や出展物がブースの枠外にはみ出ることを禁止します。
また、通路上に看板や標示等を設けることを禁止します。
・装飾物や出展物を会場の天井、柱、壁等、既存の設備から吊下げたり、立て掛けたりすることを禁止します。
・説明員が自社小間との通路の境界線から１m以上はみ出して営業行為を行うことを禁止いたします。
・違反を確認した場合、リードスキャナーの利用を停止いたします。

6 会場壁面沿いブースにおける禁止事項

●背面パネルの取り外し
●会場壁面側へ向けての扉の取り付け
●背面パネルの裏面への装飾
●ブース裏への荷物のストック

7 投影の禁止

会場の壁面、天井、共用の通路等に文字・映像等を投影することを禁止します。

8 天井構造の禁止

ブース内に天井および屋根をつけることは、消火システムの散水障害や避難誘導灯の視認障害となりますので、原則禁止とします。
ただし、展示品の特性上やむを得ず設置する場合は、事前に相応の代替え措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められる場合がございます。
ご希望の出展者は、平面図・立面図を装飾施工届出書に記載の期日までに（株）フジヤに直接メールにて提出してください。

9 二階建て造作、構造物の禁止

・二階建て仕様の空間を設置することや構造物を持ち込むことは禁止します。

10 ブース内セミナーの音量規制及びスピーカーの設置規制

①ブース内から発生する音量は、ブース境界線より2m、高さ1.5mから計測し、80デシベル以下にしてください。
80デシベル以下の音量でも、近隣の出展者の迷惑にならないよう、極力音量を抑えるようにしてください。
また、別途スピーカーを設置する場合は必ずブース内側に向け設置してください。
②緊急放送の際は速やかに使用を中止してください。
③違反を確認した場合、音響設備の使用中止またはリードスキャナーの利用停止、あるいはその両方が課される可能性がございます。

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

③ 展示装飾資材の防炎規定

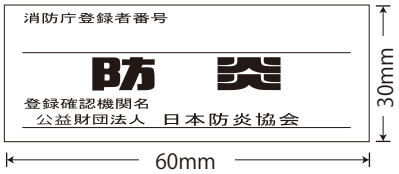
消防法に基づき、展示場において防炎対象物品を使用する場合、防炎性能を有するものを使用することが義務づけられています。展示用合板、カーペット、カーテン等の布類、人工芝、シート類は防炎性能を有し、防炎ラベルが貼付されたもの以外は使用できません（吹付け加工は防炎基準に合格しないため不可）。また、防炎ラベルが表示されていない等、防災性能を確認できないものを使用することもできません。搬入中・会期中に消防署員の検査が行なわれますので下記項目について完全を期してください。

1 防炎合板

展示会場内の展示用合板、繊維板は厚さに関係なくすべて防炎合板を使用してください。表面に「防炎」と書いたラベルが貼付され、裏面に5本の赤線が表示されているもの以外は使用できません。

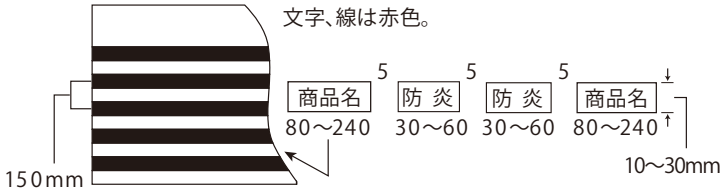
2 防炎カーペット

展示会場内で使用する敷物（カーペット等）は必ず防炎処理加工済の防炎カーペットを使用し、通路から見える所に防炎表示を貼付してください。防炎処理加工が行われていない場合や防炎表示がない場合は撤去します。



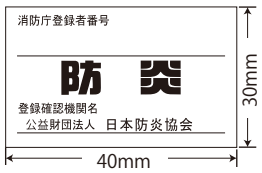
彩色は、地を白色、
文字「防炎」を赤色、
他の文字および横線は黒色。

防炎合板の裏面表示は次の通りです。



3 その他の物品

①カーテン、幕類、クロス、布紙、その他の装飾材料で可燃性のものはすべて浸漬加工の防炎処理済ラベルの付いたものを使用してください（防炎物品）。防炎ラベルは公益財団法人日本防炎協会発行のものに限ります。
②防炎合板に厚い布やひだのある紙類を貼付する場合、布・紙についても防炎性能を有するものを使用してください。ただし薄い布・紙（ポスター等）を防炎合板に全面密着して使用することは認められます。
③防炎二次加工では、繊維に薬液をしみ込ませることにより防炎加工を施すため、綿、麻等の天然繊維やレーヨン等の液体が繊維の間に入り込む素材でなければ防炎効果は得られません。そのため、布製品のうち浸漬による防炎処理のできないアクリルやポリエステルを20%以上含む製品は展示会場内では使用できません。
④火花を発する設備はカーペット上での実演を禁止します。
⑤発泡スチロール等の石油化学製品（ウレタン、アセテート、ポリエステル、ナイロン、アクリル、燃えやすい化学繊維、ホンコンフラワー等）は防炎性能を与えることが困難なため展示会場内では使用できません。
⑥海外製品の場合も、日本で防炎認定を受けた物品以外は使用できません。



彩色は、地を白色、
文字「防炎」を赤色、
他の文字および横線は黒色。

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

④ 装飾施工上の注意点

1 ヘルメットの着用
搬入出期間中は、事故防止のため、ヘルメットを着用してください。

2 作業用電源
展示会場内の壁コンセントの使用は禁止します。

3 会場施設・他出展社施設等を破損した場合
会場施設・事務局造作・他社の装飾および出展物などを破損した場合は、理由の如何に関わらず破損した本人に責任をおとりいただきます。

4 会期中の模様替えの禁止
会期中に展示設備および装飾の模様替えをすることを禁止します。

5 ゴミ・残材の処分について
出展者は搬入日及び搬出日に出た残材を必ず各社でお持ち帰り下さい。
またブース装飾で出た残材に関しては通路に放置せず必ず持ち帰るよう出展者より指導をお願い致します。
残材を放置された場合は残材処理費を全額出展者にご負担いただきます。

⑤ 床面について

1 荷重
展示会場の許容荷重は展示会場の規格・基本設備をご参照ください。
重量物の搬入・据え付け・撤去時は床耐荷重を超えない・集中荷重がかからないように必要に応じて荷重分散措置をとってください。制限に等しい重量の製品を展示する場合は事前の協議が必要となりますので早期段階で（株）フジヤまでご連絡下さい。

2 床面施工
カーペットなどの床材の固定に接着剤は使用できません。
全て弱粘性の両面テープを使用し、原状復帰して下さい。現状復帰が完全に出来ていない場合は清掃費などを出展者に請求致します。

3 床面への打設
会場の利用規定により、床面へのアンカーボルト打設は禁止されておりますので遵守してください。

⑥ 禁止事項

（1）消火器、屋内消火栓設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を装飾物などにより隠蔽すること。

（2）消防用設備・防災設備の付近に障害となる商品の陳列、装飾物等を設置すること。

（3）天井構造物（暗幕等）の設置。
ブース内に天井および屋根をつけることは、消火システムの散水障害や避難誘導灯の視認障害となりますので、原則禁止とします。
ただし、展示品の特性上やむを得ず設置する場合は、事前に相応の代替え措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められる場合がございます。
ご希望の出展者は、平面図・立面図を装飾施工届出書に記載の期日までに（株）フジヤに直接メールにて提出してください。

（4）展示品や装飾物を既存の建物の柱・壁・天井など自社小間内の床面以外に立てかけたり設置すること。

（5）施設の床・躯体壁にペンキやラッカー等の塗料を塗布すること。
万が一そのような行為及び状態を発見した場合は、施設の申告に基づく原状復帰費用を全額お支払いいただきます。塗装行為は事前に済ませるようにしてください。

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

⑦ ピット図について

⑴ ピット図依頼先
フジヤ ピット図担当宛
アドレス：dxsougou@fujiya-net.co.jp

⑵ 問い合わせ時必要事項
・小間番号
・ピット図の必要な出展者名
・御社名
・御担当者名
・返信希望メールアドレス

⑶ 注意事項
① 一ヶ月前より依頼がありましたピット図の送付を行います。それ以前に依頼いただきましても送付出来ません。
② お問い合わせから3営業日以内に送付致します。
③ 電話での対応は行っておりません。

5 小間設備オプション

問合せ先
飯田電機工業（株）
担当：糟谷
dx26sp-f@iidae.co.jp

① 電気工事

1 電気方式

供給電気方式は右記の通りです。右記以外の特殊電圧に関しては飯田電機工業（株）までお問い合わせ下さい。

交流単相	100V	60 Hz
交流単相	200V	60 Hz
交流三相	200V	60 Hz

2 電気幹線工事担当会社

事務局が行う電気幹線工事は飯田電機工業（株）が担当します。申込手続きおよび電力事情等について不明な点がございましたら飯田電機工業（株）にお問合せください。

3 電気使用申込み手続き

全出展者「電気幹線工事・電気器具申込書」を提出書類に記載の期日までに飯田電機工業（株）へ提出してください。
※電気を使用しない場合も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ずご提出ください。
※指定期日までに上記提出がない場合は所要電力計画に含まれないため電力の供給が出来ない場合がございます。
　また、会場全体への電力供給に関わるため、送電準備開始後の電気容量の変更はできません。
事務局販売のパッケージ装飾をご使用且つ追加工事・仕様変更の依頼を必要としない場合は提出の必要はありません。照明器具の追加や、既存設備の位置変更など希望がある場合は内容を記載の上ご提出ください。

4 電気工事

＜事務局が行う電気工事＞
会場の電力を各社のブースへ供給する一次側電気工事（幹線工事）は事務局指定の電気工事会社である飯田電機工業（株）のみが行います。
幹線工事費と電気使用料は出展者の負担となります。（下記、一次幹線工事費・電気使用料金 参照）
※事務局販売のパッケージ装飾をご使用の場合は、シンプルタイプ・スタンダードタイプそれぞれの申込み料金に幹線工事費と電気使用料が含まれます。
　電気配線の都合上、小間内や通路などをケーブルやプロテクターが這うことがありますのでご了承ください。
　小間サイズに関わらず開閉器は原則1カ所とします。

＜出展者側で行う電気工事＞
ブース内の照明や電源を設置する二次側電気工事（小間内電気工事）は出展者が別途手配し準備してください。工事で発生する費用と電気使用料は出展者の負担となります。電気使用料金は、お申込みのワット数に応じて算出ができます。
二次側電気工事は事務局指定の飯田電機工業（株）へ直接依頼することも可能です。

5 一次幹線工事費

▌幹線工事料金（税別）交流単相100/200V、交流三相200V

差引容量	料金（税別）
1.0kW まで	¥9,500
2.0kW まで	¥19,000
3.0kW まで	¥28,500
4.0kW まで	¥38,000
5.0kW まで	¥47,500
以降1.0kW増毎に	¥9,500

6 電気使用料金

電気使用料金は下記の通りお申込みワット数より算出されます。

電気使用料金￥3,000（税別）／1 kW（搬入日1　日＋ 会期3日間）

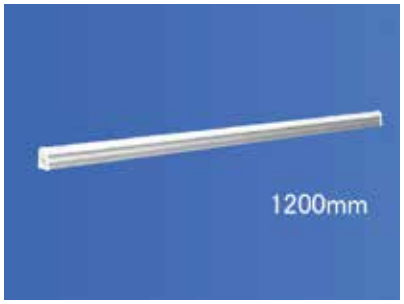
7 小間内電気工事（2次側電気工事）

供給幹線から先の小間内の電気工事は出展者が施工するものとしますが、飯田電機工業（株）が有料にて行うことも可能です。その場合は「電気幹線工事・電気器具申込書」の小間内電気工事業者欄に、飯田電機工業（株）とご記入ください。

8 照明等電気器具の申込

照明器具・コンセント等は「電気幹線工事・電気器具申込書」にてお申込みください。照明器具・コンセント等の配線工事の際、電気使用量の合計が 1.5kW 毎に分岐スイッチ（分電盤・有料）が必要になります。記載の金額は、１次側幹線工事費・電気使用料金は含まれておりませんのでご注意ください。

E-1 ▌LED シームレス



LED（100V 21W 昼光色）長さ：1200mm

¥4,000

E-2 ▌スポットライト

LED（100V 15W）昼光色

¥4,500

E-3 ▌アームスポット

LED（100V 15W）昼光色

¥5,000

E-4 ▌LED 投光器

LED（100v 60w） 昼光色

¥12,000

E-5 ▌コンセント

お申込みの際はご利用の電気容量を必ずご記入ください

100V

¥5,000

E-6 ▌30wスポットライト

LED（100v 30w） 昼光色・電球色

¥8,000

＋

▌分電盤（二次側電気工事費＋分岐スイッチ工事費）

電気の合計容量 100V1.5kW 毎に、分電盤工事費が別途かかります。
お申込みの場合、超過分のみのご請求となります。

電気の合計容量	分電盤工事費（税別）
100V 1.5kW 以下	―――
100V 1.501kW以上～ 3.0kW 以下	¥9,000
100V 3.001kW 以上～ 4.5kW 以下	¥12,000
100V 4.501kW 以上～ 6.0kW 以下	¥15,000

問合せ先
飯田電機工業（株）
担当：糟谷
dx26sp-f@iidae.co.jp

9 一次幹線工事費・電気使用料 支払い方法

・一次幹線工事費および電気使用料金は、本展開催終了後、飯田電機工業（株）より請求書をお送りします。

10 ブース内への電気供給期間

期日	電気供給時間
3/23（月）	15：00 ～ 18：00
3/24（火）	8：00 ～ 17：00
3/25（水）	9：00 ～ 17：00
3/26（木）	9：00 ～ 17：30

送電開始時間より前に機械の調整／試運転のために電気供給を必要とする場合は可能な範囲で供給しますので、「電気幹線工事・電気器具申込書」に、その旨お書き添えください。
現場状況により送電時間が多少前後するおそれがございます。あらかじめご了承ください。

11 漏電ブレーカー

水回りで電気を使用する場合、水と電気を使用する機械などは、機器容量に合致した漏電ブレーカーを分電盤の主幹開閉器または分岐開閉器にとりつけてください。

12 電気工事施工上の注意

①電気工事を行うすべての作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく電気工事士等の免状を携帯してください。
②電気用品は経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。
③ネオン・フラッシュの使用は禁止します。
④ブース内の電気設備のスイッチには必ず漏電ブレーカーを使用してください。
⑤100Ｖ電気設備工事では、１台が15Ａ以上の器具の配線は１回路ごとに分岐し、その他は15Ａ以下ごとに分岐スイッチを設けてください。
⑥照明器具や機器の配線に際しては、Ｆケーブル以上の電線を使用してください。
コードの流し引きや接続器なしにコードを接続しないでください。
⑦白熱電灯や抵抗器など発熱する機器は、可燃材と接触したり、可燃物を加熱したりする恐れのないようにしてください。また、来場者に危険がおよばないよう機器の配線に注意してください。
⑧電気工事検査は経済産業省令電気設備技術基準および火災予防条例に照らし実施します。
⑨施工にあたっては人体または財物の損傷、その他事故防止に注意を払ってください。特に感電事故や火災には十分注意してください。
⑩出展者側で施工するブース内の電気工事はすべて会期前までに完了してください。会期中の電気配線工事は認められません。

13 場内への変圧器の持込み

異電圧を必要とする機器の実演のために、変圧器（対トランス他）等を設置する場合、電気事業法、消防法などの関連法規規制があります。所轄の消防署や電気主任技術者から、機器の構造・設置位置・電気容量・消火設備等について指導を行っております。事前に設置場所について装飾会社や電気工事会社と打合せを行ってください。なお、規制内容等の詳細については飯田電機工業（株）へ直接お問合せください。

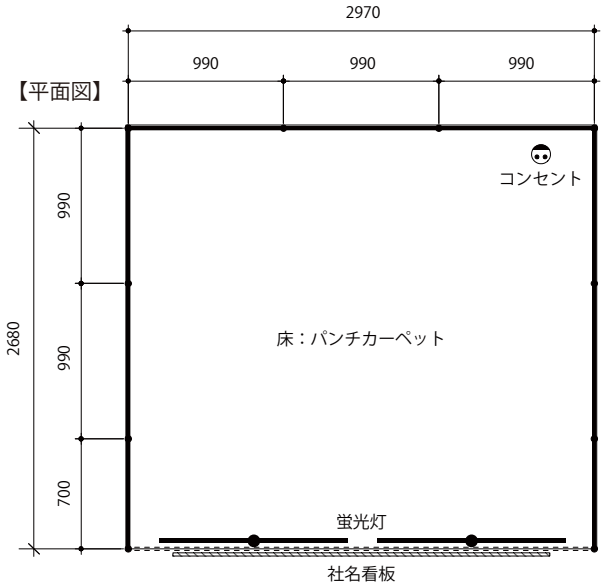
問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

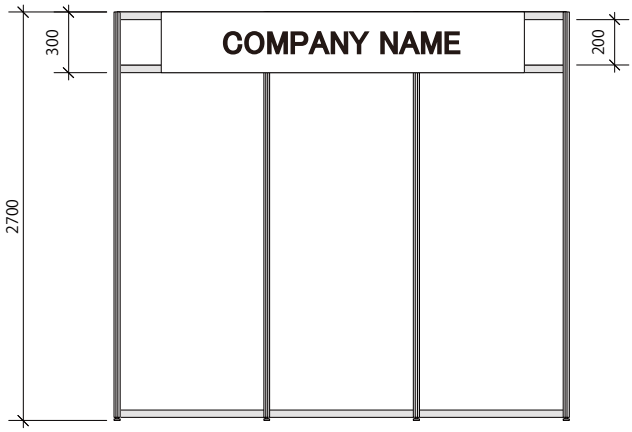
② パッケージ装飾

運営事務局では、基礎小間でお申込みの出展者にパッケージ装飾をご用意しております。希望される方は提出書類に記載の期日迄に「装飾施工届出書」の【事務局販売のパッケージ装飾を使用】欄にて詳細を記載の上、（株）フジヤにお申込みください。展示会開催初日前日の午後13時から使用可能です。
※本装飾は運営事務局からの販売となりますので、お支払いは主催とのご契約となります。

シンプルタイプ（小間サイズ2970mm × 2680mm）の場合

¥150,000（税込¥165,000）/1小間（間口3m×奥行2.7m×高さ2.7m）





ブース造作	隣接壁面パネル（H2700mm / 白地）・社名板（出力ボード1枚（W2400×H300 / 6色より選択可）） 床造作　パンチカーペット（4色より選択可）
電気工事	蛍光灯 21W×2、コンセント 100V×1 ※ 一次幹線工事費・分電盤工事費（１回路）・電気使用料含む（100V　1KW） ※ コンセント使用可能容量合計：958W

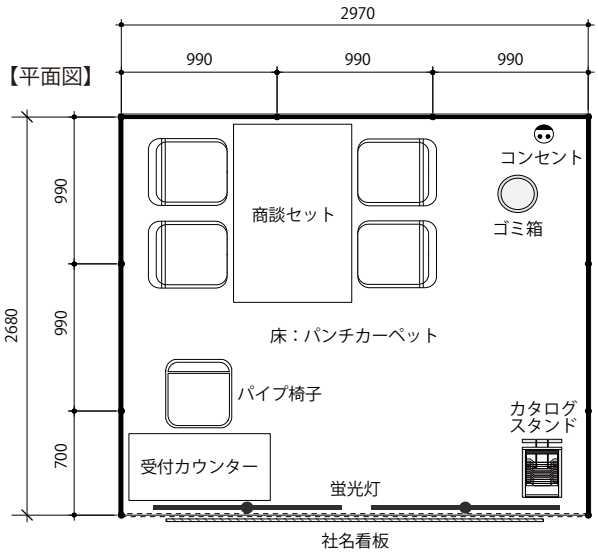
▼設備の追加（有料）がある場合は各様式で提出先にお申込みください。
▼付属設備の個別のサイズ変更や、個数変更等は出来かねますので、ご了承ください。
▼不要な設備があってもパッケージ料金からの返金はいたしません。
▼社名板は小間数・小間位置にかかわらず１枚となります。枚数を追加する場合は、1枚¥12,000-(税別)となります。ご希望の場合は（株）フジヤまでご連絡ください。

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

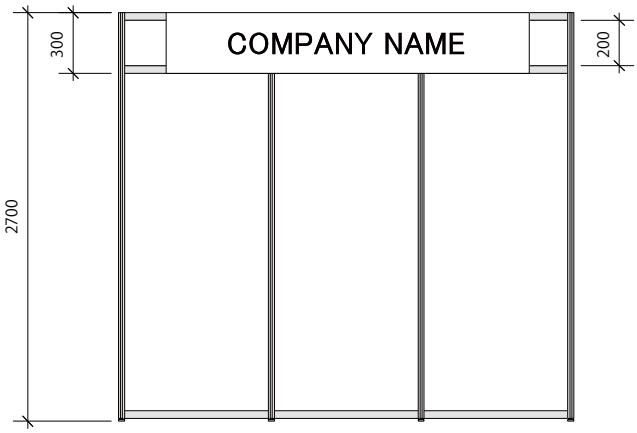
スタンダードタイプ（小間サイズ2970mm ×2680mm）の場合

¥180,000（税込¥198,000）/1小間（間口3m×奥行2.7m×高さ2.7m）

【平面図】



【立面図】



※ 社名板はロゴ使用も可です。
※別途有料　￥8,500(税別)
ご希望の場合は、イラストレーターの形式（.ai又は.eps）でデータをメールにてご送付下さい。

ブース造作	隣接壁面パネル（H2700mm / 白地）・ 社名板（出力ボード1枚（W2400×H300 / 6色より選択可））
床造作	パンチカーペット（4色より選択可）
電気工事	蛍光灯 21W×2、コンセント 100V×1 ※ 一次幹線工事費・分電盤工事費（1回路）・ 電気使用料含む（100V　1KW） ※ コンセント使用可能容量合計：958W
備　品	以下の①～④の中から選択して下さい。 ① 商談セット（4人掛け）×1、受付カウンター×1、パイプ椅子×1、カタログスタンド×1、ゴミ箱×1 ② 商談セット（4人掛け）×1、商談セット（2人掛け）×1、ゴミ箱×1 ③ 商談セット（4人掛け）×1、ユニットカウンター×1、カタログスタンド×1、ゴミ箱×1 ④ 受付カウンター×1、ユニットカウンター×1、パイプ椅子×1、ゴミ箱×1、カタログスタンド×1

※上記平面図の備品は①を選択した場合のイメージです。

※ 各備品のサイズは以下の通りです。
・商談セット（4人掛け）：テーブル〈W=1200、D=750〉×1、チェア×4
・商談セット（2人掛け）：テーブル〈W=900、D=900〉×1、チェア×2
・受付カウンター：W=900、D=450、H=800
・ユニットカウンター：W=1200、D=600、H=940

※P.18～19記載のパッケージ装飾に含まれる備品とP30～のレンタルカタログに記載の備品とはサイズが異なるものがございますのでご留意ください。

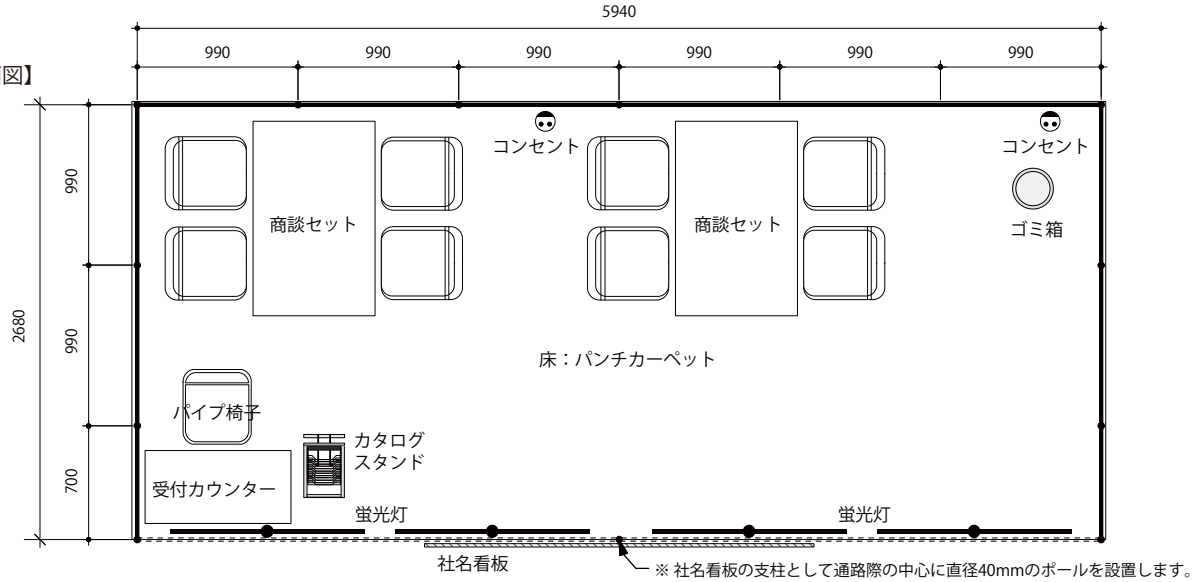
▼設備の追加（有料）がある場合は各様式で提出先にお申込みください。
▼付属設備の個別のサイズ変更や、個数変更等は出来かねますので、ご了承ください。
▼不要な設備があってもパッケージ料金からの返金はいたしません。
▼社名板は小間数にかかわらず１枚となります。枚数を追加する場合は、1枚¥12,000-（税別）となります。
ご希望の場合は（株）フジヤまでご連絡ください。

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

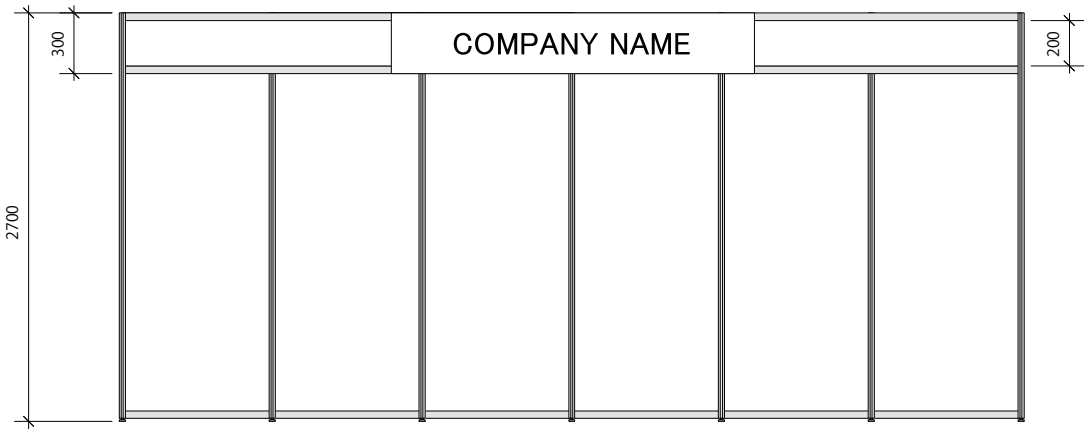
スタンダードタイプ（小間サイズ5940mm ×2680mm）の場合

¥360,000（税込¥396,000）/2小間（間口6m×奥行2.7m×高さ2.7m）

【平面図】



【立面図】



ブース造作	隣接壁面パネル（H2700mm / 白地）・ 社名板（出力ボード1枚（W2400×H300 / 6色より選択可）））
床造作	パンチカーペット（4色より選択可）
電気工事	蛍光灯 21W×4、コンセント 100V×2 ※ 一次幹線工事費・分電盤工事費（2回路）・ 電気使用料含む（100V　2KW） ※ コンセント使用可能容量合計：958W×2
備　品	以下の①～④の中から選択して下さい。 ① 商談セット（4人掛け）×2、受付カウンター×1、パイプ椅子×1、 カタログスタンド×1、ゴミ箱×1 ② 商談セット（4人掛け）×2、商談セット（2人掛け）×1、ゴミ箱×1 ③ 商談セット（4人掛け）×1、ユニットカウンター×2、 カタログスタンド×1、ゴミ箱×1 ④ 受付カウンター×1、ユニットカウンター×1、パイプ椅子×1、 ゴミ箱×1、カタログスタンド×1

※ 社名板はロゴ使用も可です。
※別途有料　￥8,500(税別)
ご希望の場合は、イラストレーターの形式（.ai又は.eps）でデータをメールにてご送付下さい。

※ 各備品のサイズは以下の通りです。
- 商談セット（4人掛け）：テーブル〈W=1200、D=750〉×1、チェア×4
- 商談セット（2人掛け）：テーブル〈W=900、D=900〉×1、チェア×2
- 受付カウンター：W=900、D=450、H=800
- ユニットカウンター：W=1200、D=600、H=940

※P.18～19記載のパッケージ装飾に含まれる備品とP30～のレンタルカタログに記載の備品とはサイズが異なるものがございますのでご留意ください。

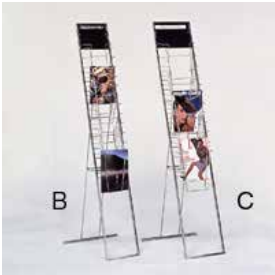
▼2小間以上のご出展且つスタンダードタイプをお選びの場合のみ、1小間毎にどちらかを1台ずつ追加でご使用頂けます。　① ユニットカウンター　② 2人掛け商談セット
▼設備の追加（有料）がある場合は各様式で提出先にお申込みください。
▼付属設備の個別のサイズ変更や、個数変更等は出来かねますので、ご了承ください。
▼不要な設備があってもパッケージ料金からの返金はいたしません。
▼社名板は小間数にかかわらず１枚となります。枚数を追加する場合は、1枚¥12,000-（税別）となります。ご希望の場合は（株）フジヤまでご連絡ください。

スタンダードタイプ　選択備品について

四人掛け商談セット用テーブル
W1200 × D750 × H700

二人掛け商談セット用テーブル
W900 × D900 × H700

商談セット用椅子



カタログスタンド(画像B)
A4サイズ12 段

ユニットカウンター
W1200 × D600 × H940

受付カウンター
W900 × D450 × H800

パイプ椅子

ゴミ箱(画像A)
240Φ × H290

【選択備品①】

・1小間：四人がけ商談セット× 1セット、受付カウンター× １台、パイプ椅子× １脚、カタログスタンド× １台、ゴミ箱× １個
・2小間以上：四人がけ商談セット×２セット、受付カウンター×１台、パイプ椅子×１脚、カタログスタンド×１台、ゴミ箱×１個

【選択備品②】

・1小間：四人がけ商談セット× １セット、二人がけ商談セット× １セット、ゴミ箱× １個
・2小間以上：四人がけ商談セット× ２セット、二人がけ商談セット× １セット、ゴミ箱× １個

【選択備品③】

・1小間：四人がけ商談セット× １セット、ユニットカウンター× １台、カタログスタンド× １台、ゴミ箱× １個
・2小間以上：四人がけ商談セット× １セット、ユニットカウンター× ２台、カタログスタンド× １台、ゴミ箱× １個

【選択備品④】

・1小間：受付カウンター× １台、ユニットカウンター× １台、パイプ椅子× １脚、ゴミ箱× １個、カタログスタンド× １台
・2小間以上：受付カウンター× １台、ユニットカウンター× １台、パイプ椅子× １脚、ゴミ箱× １個、カタログスタンド× １台

● 2小間以上について

上記の選択備品に加え、小間数-1（3小間なら２つ）までの追加備品（ユニットカウンターor二人がけ商談セット）をお選びいただけます。

◆ 2小間の場合

・パターンA：ユニットカウンター× 1台
・パターンB：二人がけ商談× 1セット

◆ 3小間の場合

・パターンA：ユニットカウンター× 2台
・パターンB：二人がけ商談× 2セット
・パターンC：ユニットカウンター× 1台/ 二人がけ商談× 1セット

◆ 4小間の場合

・パターンA：ユニットカウンター× 3台
・パターンB：二人がけ商談× 3セット
・パターンC：ユニットカウンター× 2台/ 二人がけ商談× 1セット
・パターンD：ユニットカウンター× 1台/ 二人がけ商談× 2セット

◆ 5小間の場合

・パターンA：ユニットカウンター× 4台
・パターンB：二人がけ商談× 4セット
・パターンC：ユニットカウンター× 3台/ 二人がけ商談× 1セット
・パターンD：ユニットカウンター× 2台/ 二人がけ商談× 2セット
・パターンE：ユニットカウンター× 1台/ 二人がけ商談× 3セット

◆ 6小間の場合

・パターンA：ユニットカウンター× 5台
・パターンB：二人がけ商談× 5セット
・パターンC：ユニットカウンター× 4台/ 二人がけ商談× 1セット
・パターンD：ユニットカウンター× 3台/ 二人がけ商談× 2セット
・パターンE：ユニットカウンター× 2台/ 二人がけ商談× 3セット
・パターンF：ユニットカウンター× 1台/ 二人がけ商談× 4セット

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

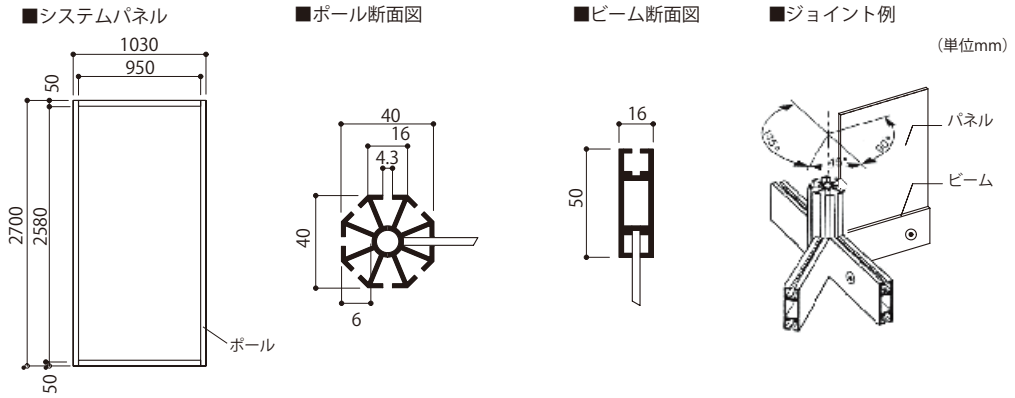
③ 各種レンタル

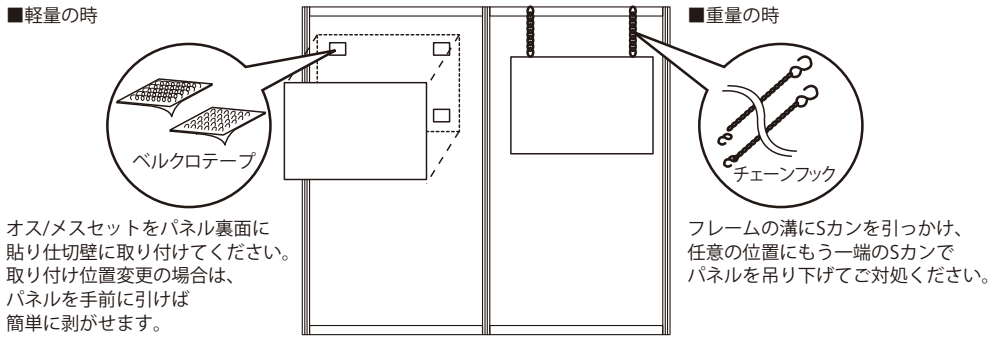
展示に関わるシステム造作や備品、映像機材のレンタルをご希望の場合はP.30〜33をご参照ください。
システム・備品については「備品レンタル申込書」、モニターや音響設備については「映像機材申込書」を（株）フジヤまでご提出ください。

④ システムパネルの注意事項

1 システム部材の名称と基本寸法

パネルにポスターや説明ボード等を取り付ける場合は両面テープ・セロハンテープ・専用チェーン・ワイヤー等にて取り付け可能です。





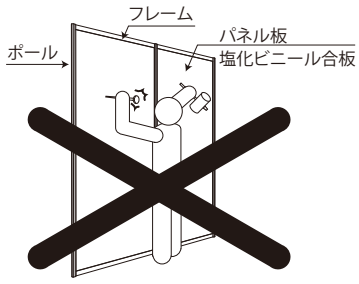
オス/メスセットをパネル裏面に貼り仕切壁に取り付けてください。取り付け位置変更の場合は、パネルを手前に引けば簡単に剥がせます。

フレームの溝にSカンを引っかけ、任意の位置にもう一端のSカンでパネルを吊り下げてご対処ください。

・専用用具については、オプション備品リストの中で取扱いいたしております。ご希望の出展者はオプション備品申込書の希望項目に記入のうえお申し込みください。（有料）

2 システムパネル等の加工禁止

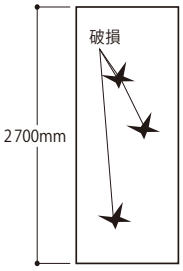
システムパネル、ポール、ビームの切断、釘打ち、穴あけ等の加工を禁止します。
万が一、破損した場合は当該出展者へ実費を請求します。



釘・ビス・鋲・ステープラー(ホッチキス)等は打つことができません。

パネル板にカーペット用テープ等の粘着性の強いもの、紙両面テープ等の剥がし痕の残るものは使用できません。

パネル破損の例



加工等により破損した場合は、実費請求させていただきます。

パネル板破損の場合 ￥19,500 -（税別）

問合せ先
キッセイコムテック(株)
レンタル事業部
担当：インターネット回線　受付担当
kckyushu@network.kcrent.jp

⑤ インターネット回線

1 インターネット回線の申込 ※施設への直接の申込はできませんのでご注意ください。

会期中にインターネット回線の架設をご希望の出展者は、**2月20日(金)までにWEBからのお申込をお願いします。**

● **申込方法：**下記の二次元コードまたはURLから、申込みサイトにアクセスして下さい。

【申込二次元コード】

【申込URL】
https://entry.mice-net.jp/ex/683/reg

※複数の出展ブースをお申込する際は、それぞれ別アカウントを作成してください。
※アカウントIDはシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。
※同一メールアドレス/パスワードで複数IDを作成することができます。
※弊社でお申込確認後、御請求書を発行します。
　お支払期限までにご入金をお願い致します。

2 提供期間　3/23（月）15:00（予定）～ 3/26（木）17:00

3 回線設置料金

MICE-NET Shared Connection 100Mbps(動的IPアドレス)　￥120,000(税別)

・1Gbpsのインターネット接続回線を共有でご利用いただくサービスです。
・接続機器の IPアドレスはブロードバンドルータより自動取得となります。
・固定グローバルIPアドレスをご希望の場合は別途お問い合わせください。
・ブースまでのケーブル配線、HUB（LANポート：7口）、プロバイダ費用を含みます。HUB以降の配線・機器接続・設定は含まれません。
・8台以上のデバイスに接続する場合は、別途HUBが必要となります。
・回線設置希望位置に電源コンセント（1口/100V）をご用意ください。

MICE-NET Shared Connection 100M＋無線アクセスポイント1台設置　￥180,000(税別)

・MICE-NET Shared Connection 100Mbpsと無線LANアクセスポイントを1台設置するサービスです。
・アクセスポイントの設置場所はインターネット回線設置場所と同じ場所になります。
　回線設置場所以外の場所に設置をご希望の場合、別途御見積となりますのでお問い合わせください。
・回線機材（ルータ等）設置箇所に、無線LANアクセスポイントを1台設置します。無線LANアクセスポイント1台につき30端末までの接続を推奨します。
・会期中、会場内の他のアクセスポイントとの電波干渉により繋がりにくくなる可能性があります。
　無線LANアクセスポイント接続の保証はいたしかねます。
・無線LANアクセスポイントのSSIDとアクセスキー（WPA2-AES）は会期1週間前を目途にお知らせします。
・提供する通信規格はIEEE802.11a/ac（5GHz帯）となります。
　そのためIEEE802.11b/g（2.4GHz帯）規格のみ対応の端末からは本サービスに接続することはできません。
・回線設置位置に電源コンセント（2口/100V）をご用意ください。

4 免責事項

下記の内容については一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。
■インターネットご利用による、お客様の PC 障害、不具合、コンピュータウイルスの感染や不正アクセス等による被害
■無線 LAN チャンネルの輻輳（混雑）による通信障害
■各出展社において、WindowsUpdate やアンチウイルス等の、セキュリティ対策、情報漏洩対策を行うことを推奨します。
　キッセイコムッテック (株) では一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

※提供するインターネット接続サービスは、通信キャリア / プロバイダが提供するベストエフォートサービスを利用しています。
　そのため、弊社では回線速度の保証および、当該回線障害 / プロバイダ障害による保障は一切いたしかねます。

5 キャンセルについて

お申込み後のキャンセルの場合、ご連絡を受理した時点で発生している費用を請求させていただきます。
なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

■その他
　申込書受領後、キッセイコムテック (株) より請求書を発行いたしますので、お支払期限までにお振り込みください。

⑥ レンタルPC機器

レンタルPCを希望される方は、提出書類に記載の期日までに「レンタルPC機器申込書」に必要事項を記入の上、キッセイコムテック（株）までお申込ください。

6 開催中の注意事項

問合せ先
Bizcrew EXPO 実行委員会
（エバーリッジ（株）内）
support@everidge.co.jp

① 運営に関する規定

1 禁止事項

①ブース内における営利・金銭収入を目的とした即売行為、それに伴う商品の特売表示（POP等）を固く禁じます。
②出展ブース内に夜間常駐することを禁止します。
③自社ブース外の通路・裏側に荷物を置くことを禁じます。事務局による注意に従わない場合は、事務局にて荷物を撤去させていただきます。本撤去によって生じた破損・紛失などについては事務局では一切責任を負いません。また、撤去に要した費用については、別途当該出展者に請求します。
④展示会場内への動物の持ち込みは禁止します。

2 通路確保の設計義務

製品実演やブース内セミナーを行う場合は聴講する来場者が通路に滞留しないようにブース内に十分な聴講スペースを設け、通行の妨げにならないようスタッフを配置するなどの対策を義務とします。

3 音量規制およびスピーカーの設置規制

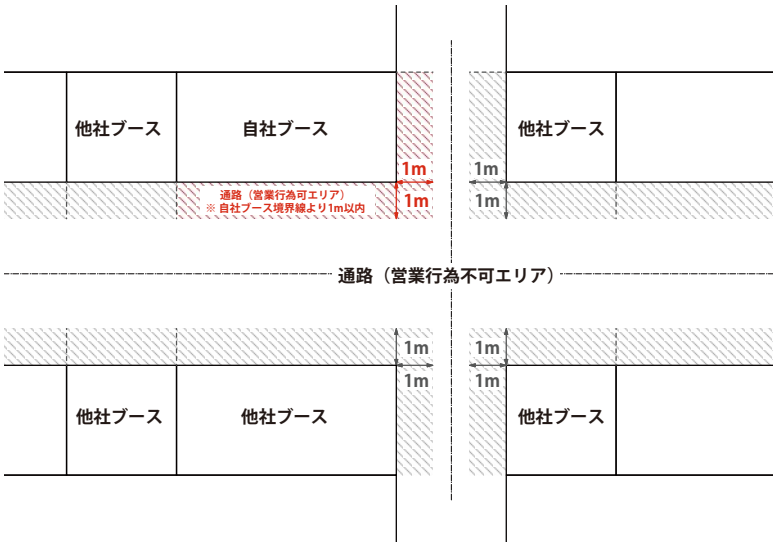
ブース内から発生する音量については、80デシベル以上の音量を禁止します（ブース境界線より2m、高さ1.5mから計測した場合）。
また、別途スピーカーを設置する場合は必ずブース内側に向け設置してください。
これらに従わない場合は、**音響設備の使用中止**または**リードスキャナーの利用停止、あるいはその両方が課される**可能性がございます。

4 撮影の規制

①当該出展者の許可なく、出展物の写真撮影、ビデオ撮影、模写、測定、型取り等をすることを禁止します。
②自社ブースを自社スタッフが撮影する場合は、来場者の迷惑にならないようにしてください。開催時間前・後に撮影を行う場合は、あらかじめ事務局にご相談をお願いします。
③事務局の撮影班および事務局が認めた報道機関は「プレスバッジ」を着用しております。差し支えない範囲でご協力ください。

5 許可された通路範囲での営業行為

自社小間と通路の境界線から１m以内の範囲であれば通路上での営業行為が可能です。
但しのぼりやカタログスタンドなどの展示物及び装飾物の設置は一切禁止です。
他社ブースやラウンジ前など、自社ブース外の範囲営業行為は禁止です。
これらに従わない場合は、**リードスキャナーの利用を停止**する可能性がございます。



6 呼び出し放送の制限

会期中の呼び出し放送は商談の妨げになるため原則行いません。携帯電話等の連絡手段を事前にご確認ください。

② その他の注意事項

1 小間の管理

①出展関係者は、展示期間中、事務局指定の出展者バッジを着用し、必ずブース内に常駐し、来場者との応対、出展物の管理にあたってください。
運営事務局では警備会社と契約し、会場全体の管理を行ないますが、ブース内の展示製品、パソコン、名刺、貴重品等については、出展者の管理になります。
各ブースの責任者は、自社ブース内の安全を確認のうえお帰りください。
②出展者は、主催者が定めた展示スペースをいかなる理由があっても、その全部または一部を問わず、他の出展者や第三者との間で交換・譲渡・貸与などすることはできません。

2 事故防止および責任

①出展者は、出展物の搬出入、展示、実演、撤去等に際し、最善の注意を払い、事故防止に努めてください。
運営事務局は、これらの作業に対して必要と認めた場合、作業の中止・制限その他事故防止のため必要な措置を取ることを命ずる場合があります。
②展示物の保護は、出展者各自が行うものとします。、天災地変その他の不可抗力の原因により発生した事故（盗難・紛失・火災・損傷等）については、運営事務局は一切の責任を負いませんので、必要に応じて保険に加入されることをお勧めします。
③事務局では警備会社と契約し、会場全体の管理を行ないますが、ブース内の展示製品、パソコン、名刺、貴重品等については、出展者の管理になります。各ブースの責任者は、自社ブース内の安全を確認のうえお帰りください。

3 展示会開催の変更及び中止

①主催者は、天災地変その他の不可抗力および主催者の責めに帰しえない原因により会期を変更、または本出展契約を解除する事があります。
②主催者は、開催規模、出展内容、来場者動員数等から予測して、展示会開催の趣旨・目的の達成が困難と判断した場合は、本出展契約を解約し、展示会の開催を中止できるものとします。
③①および②の場合、主催者はこれによって生じた出展者、またはその他の者の損害につき、責任を負いません。

4 会場内の空調環境について

会場内は空間が広いため、場所によっては温度に差が生じ、「寒さ」や「暑さ」を感じられることがあります。
つきましては、気温の変化に対応できる服装や備えをご自身にてご準備くださいますようお願いいたします。
なお、空調に関する個別のご要望には、会場設備の都合上、原則として対応いたしかねますので、予めご了承ください。

7 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

① 裸火（火気）・危険物品について

展示会場においては、火災予防条例により以下行為が禁止されています。

1 危険物品の持込み

危険物品とは、消防法別表記載の以下のような物品を指します。

［a 消防法別表第1で定める危険物］

第1石油類（引火点21℃未満のもの）	ガソリン・ベンジン・シンナー/アルコール類
第2石油類（引火点21～70℃未満のもの）	灯油・軽油類
第3石油類（引火点70～200℃未満のもの）	重油・マシン油・潤滑油等
第4石油類（引火点200℃以上のもの）	ギヤー油・シリンダー油・タービン油、作動油等
アルコール類	アルコール含有量60%以上
動植物油類	ヤシ油・ナタネ油・ヒマシ油等
引火性固体	ラッカーパテ

※切削油については水溶性を使用してください。

［b その他危険物品］

- 火災予防条例で定める指定可燃物（可燃性固体類または可燃性液体類）
  パラフィン、ローソク類、プラスチック原料等
- 一般高圧ガス保安規則で定める可燃性ガス
  プロパン、アセチレン、水素等
- 火薬取締法に掲げる火薬類
  火薬、爆薬、火工品等

2 裸火（火気）の使用

（1）裸火とは

a. 気体、液体、固体燃料を使用し、炎、火花を発生させるもの又は器具の発熱部を外部に露出するもの。

b. 電気を熱源とする器具では、発熱部が赤熱して見えるもの（発熱部が焼室、風道、庫内に面しているホットプレート、ヘアードライヤー、オーブン等を除く）及び外部に露出した発熱部で可燃物が触れた時着火するおそれがあるもの（表面温度約 400℃以上）。

c. 火気使用設備・器具を使用する行為も裸火に該当します。

（2）裸火使用の要件

使用する機器等の位置、構造等が関係法令に定める保安基準に適合しているほか、次の要件を満たし、必要最小限とする。なお、装飾としてのキャンドル、アルコールランプ等の使用は原則として承認しない。

② 裸火（火気）および危険物品の使用手続き

裸火（火気）および危険物品の使用については、会場内で使用することが禁止されています。
ただし、以下の条件を満たす事により使用が可能となります。

1 事前申請

「裸火（火気）の使用・危険物品持ち込み許可申請書」および許可申請に必要な添付書類を（株）フジヤに提出してください。

※追加申請はできませんので、提出書類に記載の期日までに必ず提出してください。

※状況により、裸火（火気）、危険物品の使用をご遠慮いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

2 基本条件

①火災予防・延焼拡大・人命安全上支障とならない場合であって、承認条件を全て満たし、その他消防法令を遵守すること。

②出展責任者により常時監視できること。

③火気使用設備の実演使用は、同一小間における同一機種一点のみとします。

3 危険物品の持ち込みについて

①数量基準

- 危険物品の持ち込みは、実演に必要な最小限の量で、1日の使用分のみとします。
- 火薬類の持ち込みは禁止します。

②位置

- 危険物品は、火気使用場所から水平距離で5m以上離してください（特定不燃材料で防火上有効に遮断するなどの安全措置を講じた場合を除く）。
- 危険物品は、非常口などの避難施設から水平距離6m（危険物品の持ち込み量が多いときは10m）以上離してください。

③安全措置

- 粉末消火器（能力2単位10号型以上）を必ず備え、かつ表示をしてください（裸火用との兼用可）。
- 接触、混合発火する恐れがある危険物は、同一の場所で取扱わないでください。
- 危険物・指定可燃物の煮沸行為における油量は、機器等のカタログで定めた適量以下とします。
- 展示のみに持ち込む危険物容器は、空き缶とします。
- 展示・陳列用の車両の燃料は、必要最小限にしてください。
- 空き缶、残油は必ず持ち帰り、出展ブース内には置かないでください。
- 可燃性蒸気の発生が著しい機器を使用する場合は、当該蒸気を屋外の安全な場所に排出する設備を設けてください。
- 不燃性ガス（窒素ガス、フロンガス、ヘリウムガス、酸素ガスなど）を使用するために、高圧ガスボンベを会場内に持ち込む場合は、十分に注意してください。
- 機械本体と別になっている油槽は、法規制の対象となるので、管轄消防署の水張・水圧検査を受けた油槽を使用してください。
- 液体を使用するものは、機器の耐震固定をするとともに漏えい時の処理材等を準備してください。
- 保管は密栓し、他の物品と隔離してください。
- 総量規制により、申請された量について持ち込み量の制限をさせていただくことがあります。

4 裸火（火気）使用時の遵守事項

a. 使用単位

①ガスの使用量は火災予防上等の基準の範囲とし、各ホールの総消費熱量は、525kW 以下とし、数量は問わない。ただし、これを超える場合は使用時間規制を設けて管理し、同時使用する総消費熱量を525kW以下とする。なお、ガスを使用する場合は事前に東京造形美術（株）に相談すること。

②火気使用設備の実演使用は、同一小間における実演に必要な最小限の範囲とする。

b. 使用位置

①周囲の可燃物から火災予防上安全な距離を確保する。

②出入口・階段及び危険物品その他易燃性物品から5m以上の距離を確保する。

③可燃物が転倒又は落下するおそれがない場所とする。

c. 安全措置

①防火防災担当責任者等による監視及び使用後の点検等の体制を講じる。

②従業員等による監視・消火等の体制を講じる。

③使用者が裸火の使用を容易に停止できる措置を講じる。

④裸火を使用する小間ごとに消火器（能力2単位以上）を配置する。

⑤火気器具は特性・性能等が明確でかつ安全性が確保されているものを使用する。

⑥ガス器具を使用する場合は、ガス過流出防止装置（ヒューズコック）付きのものか、またはガス漏れ警報器を設置する。

⑦ガス配管は金属管とし、継ぎ手はネジ・フランジまたは溶接とし、床面に固定する。

⑧液化石油ガスの容器は、容器組込み型（カートリッジタイプ）とする（ex. カセットコンロ）。

⑨排気筒は屋外に出す。

⑩火花を飛散させるものは不燃材で飛散防止措置を講じる。

⑪液体燃料を使用するものは必要最小限の量とし、展示開場中は給油しない。

⑫固体燃料を熱源とする火気使用設備器具及び固体燃料を熱源とするその他の機器を使用する場合は、展示に伴う実演に限るもので必要最小限とする。

⑬裸火は入場者等に危険を及ばさないよう防護措置を講じる。

•ホール内総量規制により、申請される機器の使用が制限されることがあります。
•上記以外の内容でも、会場及び消防署の判断により申請が認められないこともございます。

5 消防検査時の立会い

会期前日、「裸火使用・危険物品持ち込み許可申請書」にもとづき、管轄消防署による検査が行われる場合がございます。検査時に以下の場合、許可申請が承認されず、会場での裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みができません。
※出展者不在である（担当者による立会い・申請内容説明が必要です）。
※申請された裸火（火気）・危険物品の準備ができてない。

6 その他

※出展製品の実演に必要な最小限度のものに限り、事前申請をし、管轄消防署の承認を受けた後、会場内への持ち込み・実演が可能となります。
※申請を行っても不適切な処置があった場合は、承認されません。
※事前申請を行わず、裸火（火気）・危険物品を使用していた場合は、ただちに使用を中止していただきます。
※出展者または出展者との雇用、請負、業務委託などの協力関係にある者が本展示会に関わり発生した火災等の事故、事象により展示会来場者を含む第三者に負わせた損害の一切は出展者に賠償いただきます。

③ 手指消毒アルコールの持ち込みに関して

商品実演に関係の無い、出展者及び来場者に対する日常の手指消毒アルコールに関しては 下記の①～③を遵守してください。その上で、会期中に必要最低限の量に留めて持ち込みをして下さい。
①容器1本あたりの最大容積が500ml以下であること
②容器に容量、成分等が記載されていること（ラベルの無い容器に詰め替えたものは不可）
③会場内にて詰め替え行為をしないこと、また詰め替え用ボトルを持ち込まないこと
※アルコール濃度が60%を超えるまたは複数本の持ち込みの場合でも、①～③を満たせば持ち込み可となります。1つでも満たさない場合は消防申請対象の危険物扱いとなりますが、申請をしてもその必要性が認められない限り許可されません。

8 受付スタッフ派遣

問合せ先
(株)ケン＆スタッフ
担当：菊地
y-kikuchi@ken-staff.co.jp

❶ 受付スタッフ

会期中の受付・アシスタント・英語対応スタッフをお申込みの場合は「受付スタッフ申込書」を提出書類に記載の期日までに（株）ケン＆スタッフへ提出してください。

※受付スタッフは学生を含むアルバイトでのご対応となり、コンパニオンではございません。
来場者へ製品を説明する・積極的にアンケートを勧めるなど業務内容によってはご対応できない場合もございますことを予めご了承ください。
業務の基本内容は、受付カウンターでの問い合わせ対応（出展者への取次ぎ）、名刺内容のPC入力、備品準備・片付けなどです。

9 告知・PR

問合せ先
Bizcrew EXPO 実行委員会
（エバーリッジ（株）内）
support@everidge.co.jp

① 展示会招待状について

2 月下旬頃、出展者には展示会招待状を無料で配布します。取引先や代理店への配布、掲示など来場誘致に積極的にご活用ください。「BizPASS」にてお申し込みください。
※数に限りがありますので、在庫がなくなり次第、受付終了とさせていただきます。
※発送先は出展申込時の担当者あてに発送します。発送先は1箇所のみとし、分納は出来かねます。

② 来場登録について

来場には必ず来場登録が必須となります。事前に公式ウェブサイトにて事前登録を行ってください。
事前登録いただいた後、マイページよりバッジを印刷してお持ちいただくか当日受付で事前登録画面よりバッジを印刷いただくことでご入場いただけます。

③ QRコード読取用端末（スマートフォン）レンタル

来場者のバッジについているQRコードを読み取る端末をiPhone 20,000円（税抜）でレンタルができます。
BizPASSよりご希望台数をお申込みください。
※読み取った時点でリアルタイムに出展者マイページより読み取ったデータを取得いただけます。
※お手持ちのスマートフォンをご利用頂くことも可能です。（システムのご利用自体は無料です。）

④ 招待状 発送サービス

案内状と発送先リストのご用意のみで、追加料金なしで貴社の見込み顧客を対象に、招待状を発送し来場を誘致いたします。

⑤ ブース訪問予約キャンペーン

貴社が配信されるプロモーションメールに一文を追加するだけで集客効果の増加を見込めます。
貴社からのメールをきっかけに、貴社ブースへアポイント（訪問）した来場者に対して、主催者負担でインセンティブを進呈します。

10 レンタルカタログ

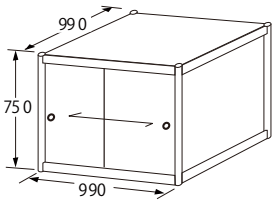
問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

システム

※料金は全て消費税別

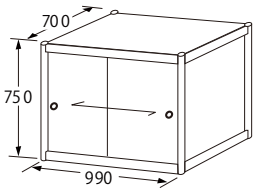
※P.18〜19記載の
パッケージ装飾に
含まれる備品と
P30〜のレンタル
カタログに記載の
備品とはサイズが異なる
ものがございますので
ご留意ください

1-1 展示台



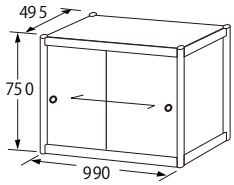
¥21,000

1-2 展示台



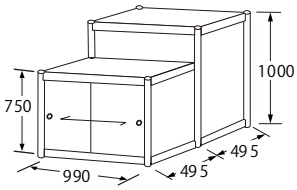
¥18,000

1-3 展示台



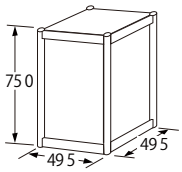
¥15,000

1-4 展示台



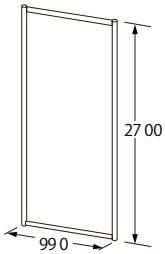
¥27,000

1-5 展示台



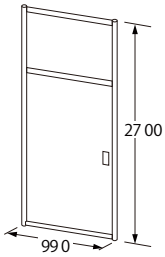
¥10,000

1-6 追加仕切壁



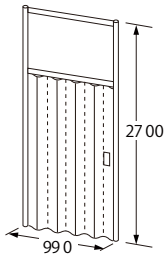
¥10,000

1-7 ドア（鍵付）



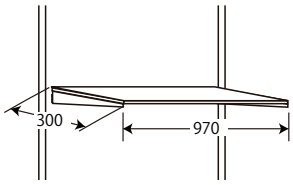
¥25,000

1-8 アコーディオンドア（鍵付）



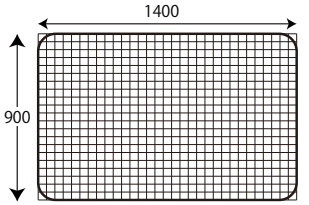
¥30,000

1-9 棚1m（1枚）



¥4,000

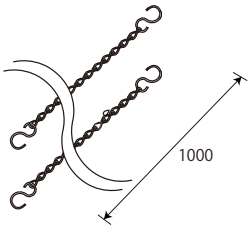
1-10 メッシュパネル



クロームメッキ（大）

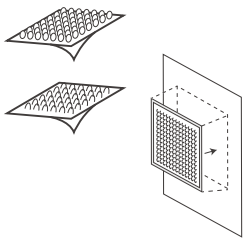
¥8,000　フック ¥250

1-11 チェーンフック（2本/組）



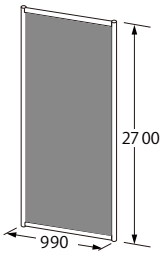
¥600

1-12 ベルクロ（4枚/組）



¥600

1-13 壁面色替え



ご要望の方は「壁面 色見本」を
お送りしますのでお問い合わせ
ください。

¥7,000

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

備品

※料金は全て消費税別

※P.18〜19記載のパッケージ装飾に含まれる備品とP30〜のレンタルカタログに記載の備品とはサイズが異なるものがございますのでご留意ください。

2-1 商談セット A

テーブル× 1　φ 600 × H700（白）、
椅子× 4　W420 × D420 × H780 × SH430
¥8,200

2-2 商談セット B

テーブル× 1　φ 600 × H700（白）、
椅子× 4　φ 360 × SH440
¥8,200

2-3 商談セット C

テーブル× 1　W600 × D600 × H700、
椅子× 2　W460 × D520 × H880 × SH430
¥8,500

2-4 カフェセット

テーブル× 1　φ 600 × H710、
椅子× 4　W470 × D500 × H770 × SH450
A. レッド　B. グリーン　C. ネイビーブルー　D. ベージュ
各カラー　¥30,000

2-5 イス

A. 折りタタミ椅子
W420 × D420 ×
H780 × SH430
¥800

B. スタッキングチェア
W460 × D520 ×
H880 × SH430（白）
¥3,000

2-6 カウンターチェア [A・B・C・D]

A [SH430]　B [SH500]　C [SH600]　D [SH700]

A. φ 330 × SH430
B. φ 330 × SH500
C. φ 330 × SH600
D. φ 330 × SH700
各サイズ　¥3,500

2-7 受付カウンター

W 900 × D450 × H800（中棚付）
¥10,000

2-8 ユニットカウンター

W 1200 × D600 × H940（中棚付・白）
¥12,500

2-9 カフェテーブル [A・B・C]

A. φ 600 × H700（白）
B. φ 750 × H700（白）
C. φ 900 × H700（白）
各サイズ　¥5,000

2-10 ラウンジテーブル [A・B]

A. W 450 × D450 × H700（白）
B. W 600 × D600 × H700（白）
A. ¥5,000　B. ¥6,000

2-11 会議用テーブル [A・B・C・D・E・F]

A. W 1800 × D600 × H700（木目）
B. W 1500 × D600 × H700（木目）
C. W 1200 × D600 × H700（木目）
D. W　900 × D600 × H700（木目）
E. W 1800 × D450 × H700（木目）
F. W 1500 × D450 × H700（木目）
A. B. E. F.　¥4,000　C. D.　¥3,000

2-12 ▌貴名受

W200 × H150

¥2,000

2-13 ▌ゴンドラ

W 900 × D690 × H1670（白）、
棚　W880 × D360

¥17,500

2-14 ▌ディスプレイユニット [A・B]

A. W830 × D450 × H1400
B. W1200 × D450 × H1400

A. ¥15,000　B. ¥20,000

2-15 ▌スチール棚 [A・B]

A. W 900 × D300 × H1800（グレー）
B. W 900 × D450 × H1800（グレー）

各サイズ ¥7,500

2-16 ▌ポップスタンド

W250 × H400 ～ 700

¥3,000

2-17 ▌カタログスタンド [A・B]

A. A4 縦 6 段 : W250 × D390 × H1295
B. A4 縦 12 段 : W250 × D550 × H1700

A. ¥6,000　B. ¥7,000

2-18 ▌多目的ボックス

W600 × D450 × H750（中棚付・白）
※鍵付

¥7,500

2-19 ▌クリーン BOX [大・小]

大
47 ℓ : H690

¥3,000

小
13 ℓ : φ 240 × H290

¥800

2-20 ▌白布 [A・B]

A. レンタル
（三方天腰クロス）
※防炎処理済
※ 2-11 の会議用テーブルと併用してご使用ください

A. ¥4,500

B. レンタル
2200 × 1000

B. ¥1,500

2-21 ▌消火器

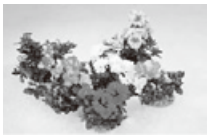
10 号

¥5,000

2-22 ▌花・植木 [大・中・小・花鉢]

[大]

[中]　[小]



[花鉢]

大 . ¥4,500　中 . ¥3,200
小 . ¥1,900　花鉢 . ¥2,500

問合せ先
（株）フジヤ
担当：中原
dxsougou@fujiya-net.co.jp

映像機材

※料金は全て消費税別

3-1 DVD /BlueRayプレーヤー

DMP-BD90

¥18,000

3-2 21.5インチディスプレイ

※スピーカー内蔵
※卓上スタンド付

¥12,600

3-3 32インチ液晶ディスプレイ

※スピーカー内蔵
※卓上スタンド付き

¥36,000

3-4 42インチディスプレイ

※スピーカー内蔵
※卓上スタンド付き

¥68,400

3-5 55インチディスプレイ

※スピーカー内蔵
※卓上スタンド付き

¥108,000

3-6 60インチディスプレイ

※スピーカー内蔵

¥144,000

3-7 音響セット（小）

スピーカー（BOSE101）／アンプ／
有線ハンドマイク／スピーカースタンド

¥28,800

3-8 各種ディスプレイ用ハイスタンド

¥18,000

※その他各種ディスプレイ、再生機器、音響設備等お見積りいたしますのでお問い合わせください。
※壁掛け設置をご希望の場合は、ご相談ください。

11 宅配便・運輸

問合せ先
(株)近鉄コスモス
担当：京増(きょうそう)・和田・柏田
kci-namba-events@kwe.com

展示会輸送 出展品搬入出サービスのご案内

重機作業
経験豊富なスタッフが対応致します

搬入出サービス
宅配便にて会場での搬入出を致します

チャーター便
全国で各種車両の手配が可能です

ブース納品/集荷
ブースより、荷物を集荷致します

ご利用の流れ

ご利用の流れ
お問い合わせ先

出展製品搬入出見積依頼書をご記入の上、メール/FAXにて送付下さい
イベント輸送に掛かります、「見積書」を送付致します。
「発注書 兼 搬入出承諾書」を返送頂き、ご依頼確定となります

お問い合わせ先

〒556-0017　大阪府大阪市浪速区湊町 1-4-38
(株)近鉄コスモス　難波営業所
TEL : 06-7176-3572　FAX : :06-7176-3579
Email : kci-namba-events@kwe.com 担当：京増(きょうそう)・和田・柏田

搬入出サービス イメージ図

チャーター便（軽、2T、4T等）

集荷先 → イベント会場：集荷先より、展示会場へ直送

返送先 ← イベント会場：展示会場より、返送先へ直送

※搬入のみ、搬出のみでもご対応致します

搬入出サービス（宅配便）

集荷先 → 近鉄コスモス指定倉庫 → イベント会場：集荷または、近鉄コスモス倉庫へ納品頂き、倉庫で集約。会場へ転送

返送先 ← イベント会場：ブースより集荷し、返送先へ返送

※搬入のみ、搬出のみでもご対応致します

重機作業（フォーク・クレーン作業）

荷役作業 → イベント会場：フォークリフト・クレーン作業
出展ブースへの据付作業

出展ブースより、トラックへ積込み作業

搬入/搬出の流れ

集荷～搬入の流れ

集荷日時までに、荷物の梱包をお願い致します
チャーター便→指定日時に御社ブースへ納品致します
混載便（宅配便）→弊社倉庫経由にて御社ブースへ納品致します

搬出～返送の流れ

閉会迄に、書類一式（返送用伝票・引取書）をブースまでお持ち致します。
会期終了後、返送する荷物の梱包及び伝票貼付をお願い致します。
最後に引取書へ返送個数の記入及び署名をお願い致します。
上記、完了しましたら、ブースを離れて頂いて問題ございません。
荷物は弊社スタッフにて、ブースより集荷致します。
※詳細は書類一式をお渡しする際に改めてご説明させていただきます。

料金について

①混載便（宅急便）ご利用時の集荷及び、返送料金となります。

【地域別国内返送運賃】

単位：円（税抜）
（発地）

都道府県		北海道	北東北	南東北	関東	信越	中部	北陸	関西	中国	四国	北九州	南九州
		北海道	秋田 青森 岩手	福島 宮城 山形	山梨 神奈川 東京 群馬 埼玉 千葉 栃木 茨城	長野 新潟	三重 岐阜 愛知 静岡	福井 石川 富山	大阪 兵庫 奈良 京都 滋賀 和歌山	岡山 鳥取 広島 島根 山口	徳島 香川 高知 愛媛	福岡 佐賀 大分 長崎	熊本 宮崎 鹿児島
サイズ（縦＋横＋高さ）	重量目安												
60cm	～50kg	2,300	1,700	1,700	1,400	1,400	1,200	1,200	1,100	1,000	1,100	1,000	1,000
80cm		2,600	2,100	2,100	1,900	1,900	1,700	1,700	1,600	1,500	1,600	1,500	1,500
100cm		2,940	2,410	2,410	2,210	2,210	2,010	2,010	1,910	1,810	1,910	1,810	1,810
140cm		3,480	2,960	2,960	2,700	2,700	2,440	2,440	2,330	2,230	2,330	2,230	2,230
160cm		3,760	3,210	3,210	2,960	2,960	2,700	2,700	2,570	2,440	2,570	2,440	2,440
170cm		6,300	5,320	4,730	4,280	4,150	3,700	3,760	3,440	3,150	3,350	2,860	2,990
180cm		7,200	5,960	5,320	4,730	4,600	4,030	4,150	3,700	3,400	3,600	3,180	3,180
200cm		9,010	7,460	6,610	5,900	5,710	4,700	5,000	4,480	4,050	4,300	3,830	3,830
220cm		11,000	8,950	7,840	7,000	6,740	5,760	5,900	5,180	4,750	5,050	4,480	4,480
240cm		14,500	12,000	10,400	9,100	8,800	7,450	7,710	6,740	6,000	6,450	5,760	5,760
260cm		18,000	15,000	13,000	11,300	11,000	9,200	9,500	8,050	7,300	7,900	7,000	7,000

※沖縄向けの集配については、別途お問い合わせ下さい。
※高額品や貴重品、荷物形状、重量物、梱包状況により、チャーター便でのご提案する可能性がございます。

②搬入作業料、搬出作業料　※搬入出時に発生する費用となります。

単位：円（税抜）

	② 搬入出作業料及び、空箱保管料					
サイズ 項目	～100cm /個	～200cm /個	～300cm /個	木箱 /個	1PLT（1m³） /枚	カゴ車 /台
搬入作業料	500	1,000	3,000	4,000	5,000	5,000
搬出作業料	500	1,000	3,000	4,000	5,000	5,000

※空箱保管（オプション）

サイズ 項目	～200cm /個	～300cm /個	301～cm /個	木箱 /個	1PLT ～1m³	カゴ車 /台
空箱預かり	500	1,000	3,000	4,000	5,000	5,000

③チャーター便での搬入出、フォークリフト作業については、都度見積にてご対応致します。
搬入出時の軽車両～2トン車・4トン車・10トン車・ユニック車など見積可能です。

距離	軽車両	2トン車両	4トン車両
20km	11,000	24,200	37,950
30km	13,200	29,150	41,800
40km	14,850	31,900	46,200
50km	17,050	36,300	49,500

※集荷先と展示会場の実走距離となります。

関係連絡先一覧

担当業務	企業・団体名	所在地	TEL	FAX	担当者
			E-mail		
運営事務局	Bizcrew EXPO 実行委員会 （エバーリッジ（株）内）	〒108-0074 東京都港区高輪2-19-17 PMO高輪ゲートウェイ 5階	03-6632-2803	ー	カスタマーサクセス部
			support@everidge.co.jp		
装飾施工・ 裸火 / 危険物品等申請・ パッケージ装飾・ レンタル	（株）フジヤ	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-6-16 西鉄博多ビル 12F	092-411-5751	ー	中原
			dxsougou@fujiya-net.co.jp		
電気工事	飯田電機工業（株）	〒136-0082 東京都江東区新木場 1-8-21	03-3521-3522	03-3521-3524	糟谷
			dx26sp-f@iidae.co.jp		
インターネット	キッセイコムテック（株） レンタル事業部	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-18-1 Hareza Tower 14F	03-6709-2440	03-5979-6335	白石
			kckyushu@network.kcrent.jp		
受付スタッフ	（株）ケン＆スタッフ	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-5 MSTヒルズ	03-3367-0020	03-3367-0027	菊地
			y-kikuchi@ken-staff.co.jp		
映像機材	（株）フジヤ	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-6-16 西鉄博多ビル 12F	092-411-5751	ー	中原
			dxsougou@fujiya-net.co.jp		
運送・保管	（株）近鉄コスモス	〒556-0017 大阪府大阪市浪速区湊町 1-4-38	06-7176-3572	06-7176-3579	京増（きょうそう） 和田 柏田
			kci-namba-events@kwe.com		